

衆議院小選挙区選出議員選挙 選挙公報

神奈川県選挙管理委員会

自公政権退場！ 政権交代でいのちを守る 新しい政治



日本共産党 林のぶあき

はやし 伸明

コロナ対策に全力！
石炭火力NO！ 気候危機解決へ
急傾斜地が多く海に囲まれている横須賀市、三浦市の土砂災害・高波・高潮対策をすすめ、久里浜の石炭火力発電所建設を中止し、再生可能エネルギーへの転換をすすめます。さらに、核兵器禁止条約が発効し、世界で平和の流れが広がっています。しかし、横須賀は米原子力空母の母港とされ、基地強化がすすんでいます。野党の新しい政権をつくり、平和の流れをすすめます。

党三浦半島地区委員長
●プロフィール
1966年埼玉生まれ。神奈川県に学ぶ。中央憲法会議常任幹事、日本共産党神奈川県委員会書記長などを歴任。現在、党三浦半島地区委員長。日本美術协会会员。

日本共産党と立憲民主党は、自公政権を倒し、新しい政治実現のために政権協力で合意しました。格差拡大の「アベノミクス」、強権政治、国政私物化・疑惑隠し、国会軽視、説明責任を果たさない、「安倍・菅直系政治」継続の岸田政権を交代させるチャンスです。

政権チェンジで

新しい政治へ「4つの提案」

①消費税5%へ減税
医療・介護・保育など「ケア」を支える政治、最低時給1500円、雇用は正社員に。

②気候危機の打開へ
CO₂を30年度までに50〜60%削減。原発ゼロの日本へ。石炭火力NO。

③ジェンダー平等の日本へ
選択的夫婦別姓制度の導入。「痴漢ゼロ」の実現、性暴力の根絶。男女の賃金格差をなくす。

④アメリカいなりから脱却
憲法9条を生かした平和外交を。核兵器禁止条約に署名・批准を。

コロナ危機から国民を守る
●PCR大規模検査を実施
●臨時の医療施設の大増設
●家計への支援として、一人当たり10万円を基本に「暮らし応援給付金」を支給
●中小企業 非正規、フリーランス、文化・芸術、生活困窮者への十分な補償

ぶれないのに柔軟な党です
●党創立99年。命がけで侵略戦争反対、国民主権を求めてきた党。
●一点点を大事にして、市民と野党の共闘を誠実に推進。
●企業・団体献金、助成金を受けない党。
●中国の覇権主義と人権侵害をもっとも厳しく批判している党。

野党連合政権の推進力
代表は 日本共産党 ください

なにより、いのち。ぶれずに、つらぬく

日本を前へ。次世代への責任。地元 横須賀・三浦を進める。



小泉進次郎

挑戦をやめない。

うまくいかない時もある。思いが伝わらない時もある。それでも、不器用と言われても、まっすぐに挑戦を繰り返してきた。これからも、次世代への責任を果たすために、私は挑戦をやめない。

小泉進次郎

これまでの4年間の実績

- 脱炭素社会への道筋**
2050年の温室効果ガス排出実質ゼロに向け、法律の改正、地方自治体への交付金の枠組み作りなど、新たな社会の基盤をつくりました
- 人生100年時代の年金**
受給開始年齢に柔軟な選択肢を設け、ねんきん定期便の表記をわかりやすくしました
- 福島復興の次の10年**
環境省と福島県の連携協定締結や対話フォーラムの開催など、福島環境再生の継続的な推進体制を築きました

- 国道357号線の延伸**
八景島から夏島までの2.3キロの延伸事業を30年ぶりに着工しました
- 追浜エリアの再開発**
都心のターミナル駅以外でバスターミナルを大幅に整備するのは全国初です
- 横須賀市立中学校で給食**
国の補助対象となるように働きかけ、22億円の補助金がつき、9月29日より提供が始まりました
- 三浦縦貫道路の延伸**
高円坊入口交差点までの1.9キロ延伸により、渋滞緩和にもつながりました

- 5期目に挑戦したいこと**
- グリーンとデジタルを成長の柱にコロナからの復興を目指します
- 気候変動対策をさらに進め次世代の環境や雇用を守ります
- 新たな感染症と人生100年時代に対応する社会保障改革を進めます
- 安全保障政策の強化と日米同盟の深化に努めます
- 食とエネルギーの地産地消と観光の成長産業化で地方経済の活性化を実現します

自民党公認 比例代表も自民党へ



日々の活動はこちらから shinjiro.info 進次郎 サイト

[Facebook](https://www.facebook.com/shinjiro.koizumi) [Instagram](https://www.instagram.com/shinjiro.koizumi) @shinjiro.koizumi